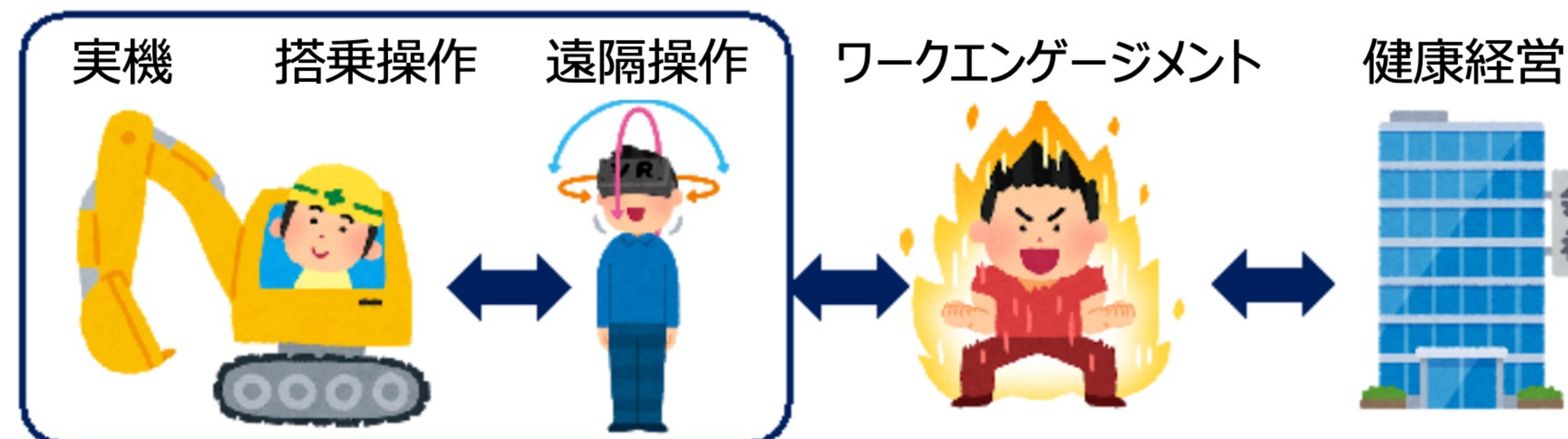


人と建設機械の協調を高める人間拡張技術

コマツ-産総研 Human Augmentation 連携研究室 高松 伸匡、持丸 正明、他

研究・技術のポイント

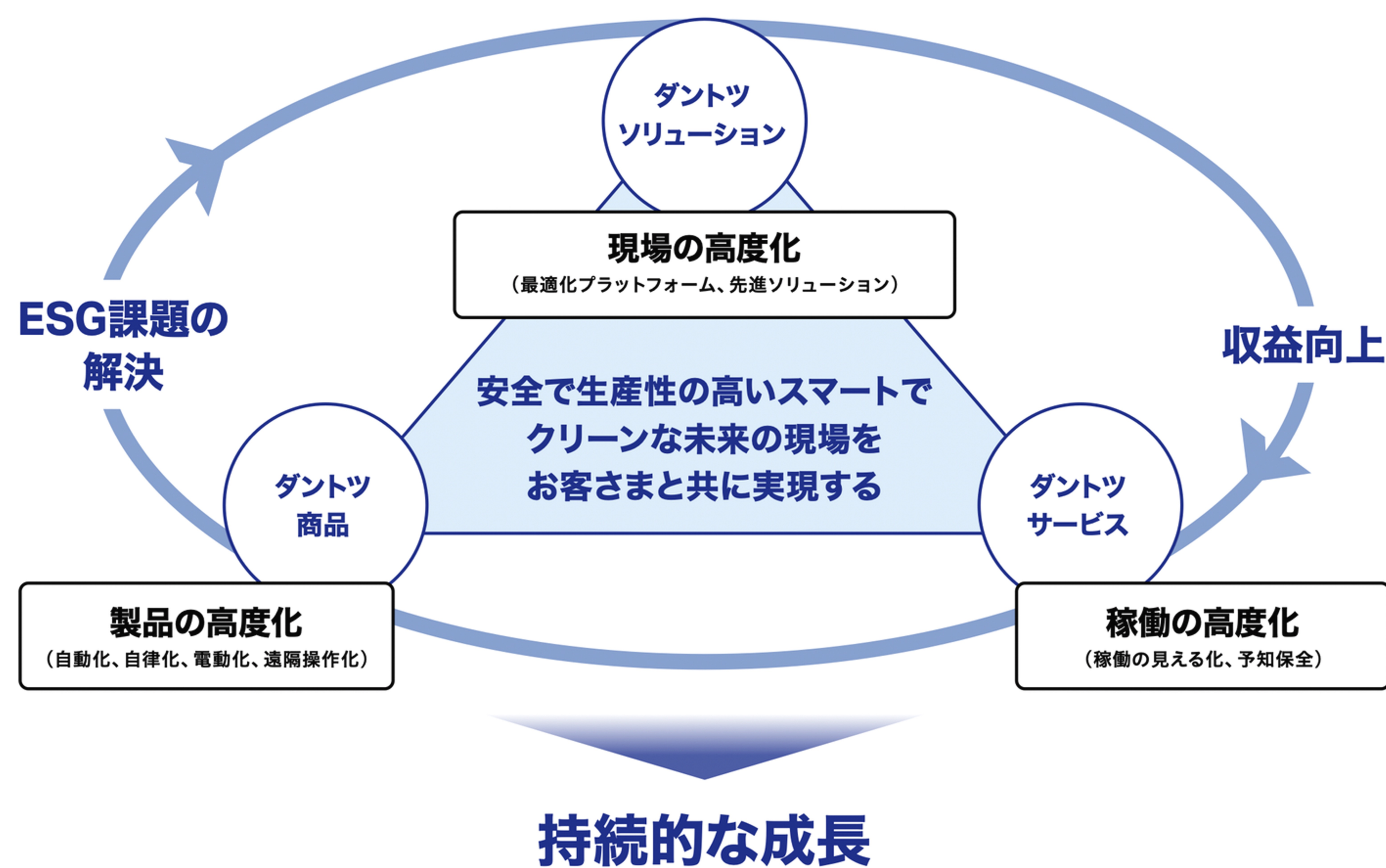
- 人と建設機械の協調を高める人間拡張技術を開発
- 建設機械オペレータの安全と健康、達成感やワークエンゲージメントを向上させる技術の開発
- オペレータの健康やワークエンゲージメントと経営指標の関係性を可視化し、顧客の健康経営を支援



コマツの目指すありたい姿：DANTOTSU Value 【2022年度-2024年度中期経営計画より】

DANTOTSU Value

ESG課題解決と収益向上の
好循環を生み出す顧客価値創造

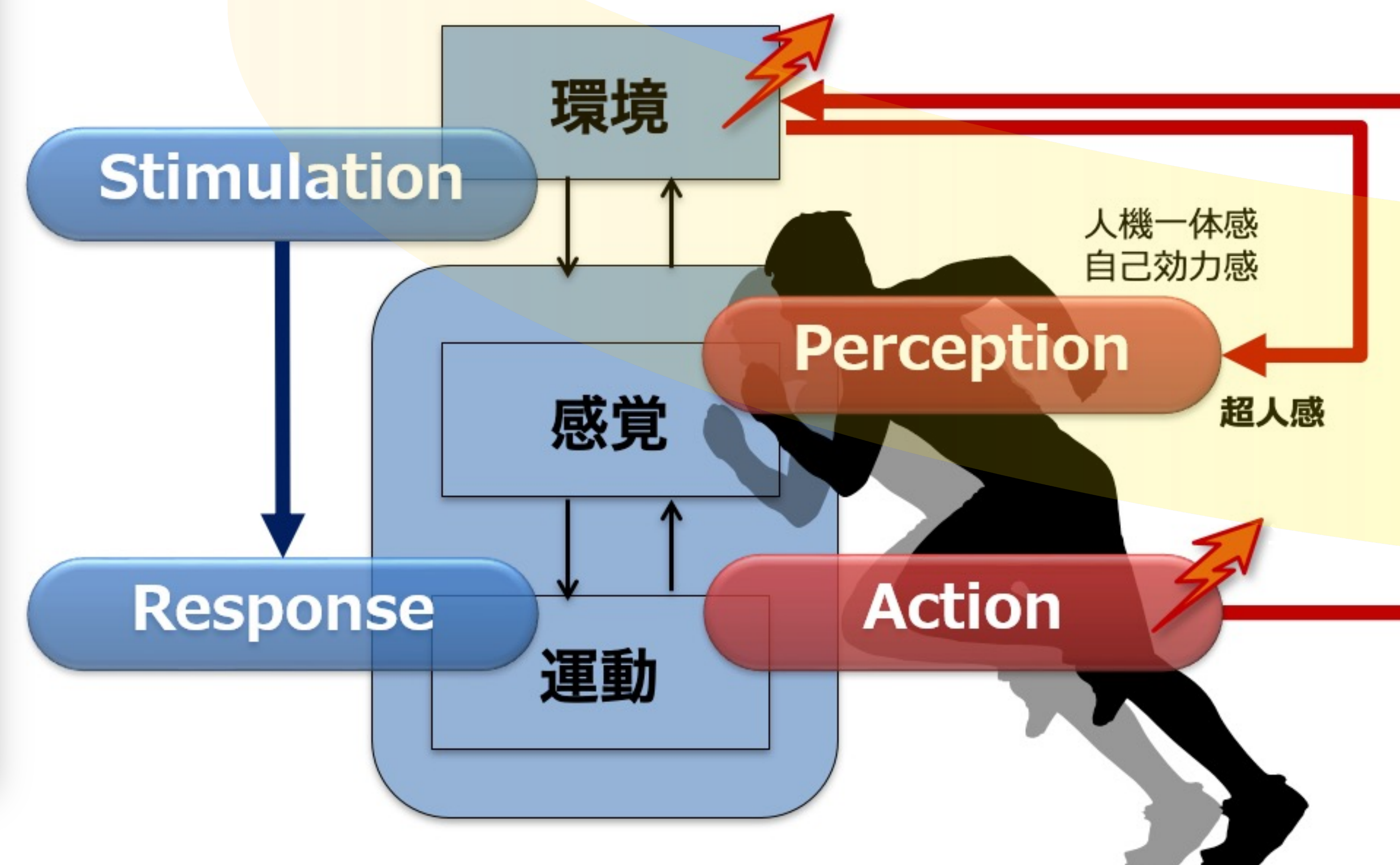


産総研の人間拡張研究



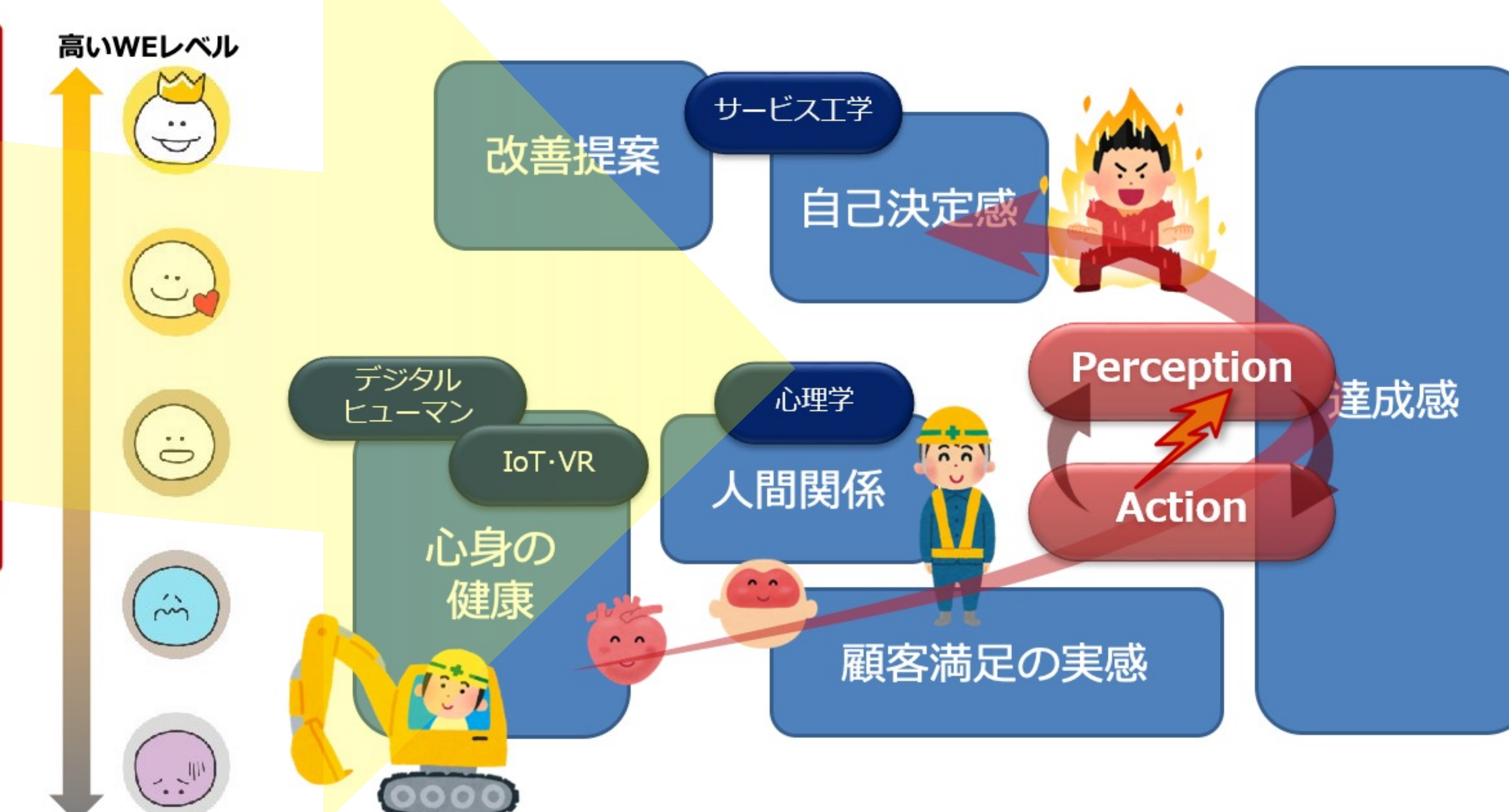
人間拡張が、人をアクティブにする

受動的な「刺激→反応(S-R)モデル」から、
能動的な「行為→結果知覚(A-P)」モデルへ



人間拡張によるWEの向上へ

従業員ワークエンゲージメントのレベルごとの有効要因（128社、5600店舗、
7万人のES調査）※人間拡張研究センター 竹中毅、MS&C社の共同調査



○キーワード：シミュレーション、バーチャルリアリティ、拡張現実感
ウェアラブル機器、生体計測、サービス工学

連絡先：人間拡張研究センター連携担当
harc-liaison-ml@aist.go.jp